



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年3月1日朝刊

大自在

JR静岡駅北口にほど近い料亭・結婚式場の「浮月楼」は、大政奉還した15代将軍徳川慶喜が1869（明治2）年から20年近く住んだ屋敷跡である。庭園には慶喜が京都から招いた一流庭師の意匠が受け継がれている▼江戸時代は代官屋敷だった。明治維新で静岡藩が設置されると、ここに藩財政を支える「商法会所」が置かれた。設置を建議し陣頭指揮したのが、慶喜に仕え、次の1万円札の顔になる「日本の資本主義の父」渋沢栄一（1840～1931年）である▼商法会所は藩資金と政府拝借金、地元豪農の出資を元手に銀行と商社を兼ねたような機関。茶や漆器などを藩外に販売し、利益を出資者に還元した。日本の株式会社の原型と言われる。慶喜にフランス視察の帰国報告をしに静岡を訪れ、さっそく理財の才を発揮した▼政府の大蔵官僚を命じられたため、静岡滞在は10カ月ほどだったが、東京に戻り、下野した後も慶喜を支え続けた。静岡県立大の学生らが先ごろ、静岡時代のゆかりの地を紹介するマップを作った▼2022年卒業予定者の就活が本格スタートする。採用活動への人工知能（AI）導入やウェブ面接活用が進むと予想される。渋沢は500以上の企業設立に関わった。目指す企業の沿革を調べると渋沢の名が見つかるかもしれない▼「私は人を使うときには、知恵の多い人より人情に厚い人を選んで採用している」とは渋沢の名言の一つ。現代も、「一緒に働くなら人情のほうがいい。ただ、それを見抜くのはAIにも、ウェブ面接でも難しいのでは。」

2021.3.1

①大政奉還を行った15代将軍は誰か。()

②渋沢栄一が静岡に滞在した期間はどれくらいか。また、静岡を離れ、東京に戻った理由は何か。

滞在期間()

東京に戻った理由()

③渋沢栄一が静岡で行ったことをふまえて、渋沢栄一が「日本の資本主義の父」と呼ばれている理由を書きなさい。

④記事中に書かれた渋沢栄一の名言を抜き出して書きなさい。

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年3月1日朝刊

大自在

JR静岡駅北口にほど近い料亭・結婚式の「浮月楼」は、大政奉還した15代将軍徳川慶喜が1869（明治2）年から20年近く住んだ屋敷跡である。庭園には慶喜が京都から招いた一流庭師の意匠が受け継がれている▼江戸時代は代官屋敷だった。明治維新で静岡藩が設置されると、ここに藩財政を支える「商法会所」が置かれた。設置を建議し陣頭指揮したのが、慶喜に仕え、次の1万円札の顔になる「日本の資本主義の父」渋沢栄一（1840～1931年）である▼商法会所は藩資金と政府拝借金、地元豪農商の出資を元手に銀行と商社を兼ねたような機関。茶や漆器などを藩外に販売し、利益を出資者に還元した。日本の株式会社の原型と言われる。慶喜にフランス視察の帰国報告をしに静岡を訪れ、さつそく理財の才を発揮した▼政府の大蔵官僚を命じられたため、静岡滞在は10カ月ほどだったが、東京に戻り、下野した後も慶喜を支え続けた。静岡県立大の学生らが先ごろ、静岡時代のゆかりの地を紹介するマップを作った▼2022年卒業予定者の就活が本格スタートする。採用活動への人工知能（AI）導入やウェブ面接活用が進むと予想される。渋沢は500以上の企業設立に関わった。目指す企業の沿革を調べると渋沢の名が見つかるかもしれない▼「私は人を使うときには、知恵の多い人より人情に厚い人を選んで採用している」とは渋沢の名言の一つ。現代も、一緒に働くなら人情の人がいい。ただ、それを見抜くのはAIにも、ウェブ面接でも難しいのでは。

2021.3.1

①大政奉還を行った15代将軍は誰か。（ **徳川慶喜** ）

②渋沢栄一が静岡に滞在した期間はどれくらいか。また、静岡を離れ、東京に戻った理由は何か。

滞在期間（ **10カ月ほど** ）

東京に戻った理由（ **政府の大蔵官僚を命じられたため。** ）

③渋沢栄一が静岡で行ったことをふまえて、渋沢栄一が「日本の資本主義の父」と呼ばれている理由を書きなさい。

（例）日本の株式会社の原型といわれる、銀行と商社を兼ねたような「商法会所」を設置し、陣頭指揮をとったから。
 （例）設置した「商法会所」で、茶や漆器などを藩外に販売し、利益を出資者に還元したから。
 など

④記事中に書かれた渋沢栄一の名言を抜き出して書きなさい。

「私は人を使うときには、知恵の多い人より人情に厚い人を選んで採用している」

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／社会、総合）